

～すぐに役立つ **80フレーズ** で学ぶ～

スタート英会話



@the office

英検

BOOK 1

1EIV0-01

BOOK 1 CONTENTS

学習を始める前に テキストの利用法と1日の学習モデル…………… 4

Week 1

Day 1 声をかける…………… 6

- Hello. / Hi.
- Excuse me.

1
○
2

Day 2 聞き返す…………… 10

- Pardon me? / Excuse me?
- Please speak more slowly.

1
○
7

Day 3 謝る…………… 14

- Sorry.
- Sorry, I don't know.

1
○
12

Day 4 お礼を言う…………… 18

- Thank you.
- Thank you for a wonderful time.

1
○
17

Week 2

Day 1 誘う…………… 22

- Let's go for lunch.
- Shall we go in?

1
○
22

Day 2 自己紹介をする…………… 26

- I'm Hajime Yoshida.
- Nice to meet you.

1
○
27

Day 3 あいづちをうつ…………… 30

- Really?
- That's great!

1
○
32

Day 4 お祝いをする…………… 34

- Happy anniversary!
- Cheers! / To your happiness!

1
○
37

表紙デザイン：大貫としみ (ME TIME)
本文デザイン：岡田恵子
本文イラスト：えのきのこ
編集協力：カルチャー・プロ
英文校閲：Stephen Ryan
本文校正：入江 泉

日本語ナレーター：石川 實
英語ナレーター：Dario Toda
：Soness Stevens
：Julia Yermakov
録音：メディアスタイリスト

コラム	イングリッシュ・トリビア！	38
コラム	日常英会話での失敗談	39

Week 3

Day 1	場所をたずねる	40	1 ○ 42
	・ Where is the sales department? ・ Where are the elevators?		
Day 2	あいさつをする	44	1 ○ 47
	・ How are you? ・ I'm glad to see you again.		
Day 3	意見を求める・言う	48	1 ○ 52
	・ What do you think of the plan? ・ In my opinion, ...		
Day 4	相談する	52	1 ○ 57
	・ I have a problem. ・ Let me think.		

Week 4

Day 1	再会のあいさつをする	56	1 ○ 62
	・ How are you getting along? ・ What's up?		
Day 2	質問をする・答える	60	1 ○ 67
	・ Do you know where the report is? ・ I think I have a fever.		
Day 3	注意する	64	1 ○ 72
	・ Watch your step. ・ Look out! / Watch out!		
Day 4	相手を気づかう	68	1 ○ 77
	・ That's too bad. ・ Are you all right?		

声をかける

英語で自分から声をかけたことはありますか？ 簡単なフレーズで気軽に声をかけることから、英会話をスタートしましょう！

まるおぼえ
フレーズ

1

Hello. / Hi.

こんにちは。／やあ。

使うポイント



Hello. も Hi. も朝、昼、夜関係なく使える日常のあいさつです。Hello. は電話で「もしもし」と言うときにも使います。Hi. は Hello. よりもくだけた言い方ですが、友人だけでなく上司や目上の人に対しても使えます。

まるおぼえ
フレーズ

2

Excuse me.

すみません。[失礼します。]

使うポイント



誰かに話しかけたり、注意を引きたいときに使います。使う場面によってイントネーションも異なります。

- ① 声をかけたり、反対意見を述べる時 (↘)
- ② 席をはずす、ぶつかってしまった、などのときに軽く謝る (↘)
- ③ 「もう一度おっしゃってください」と聞き返す時 (↗)

■ Dialog 1 まるおぼえフレーズ ① を使った対話です。

1
○
3

(ある場所で)



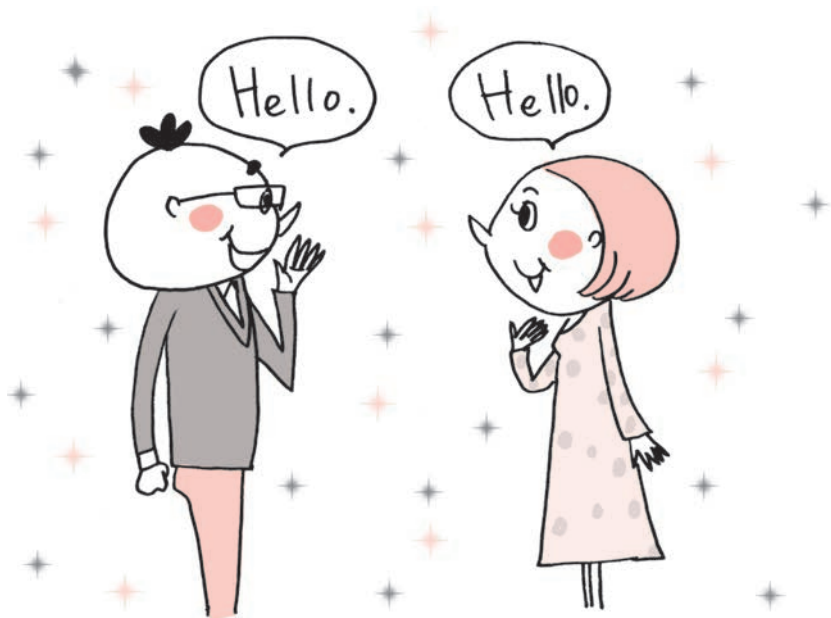
Hello. I'm Yoko's friend, Aki.

こんにちは。私は洋子の友達のあきです。



Hello. Nice to meet you, Aki.

こんにちは。初めまして、あきさん。



場面
Image

友達の洋子さんから紹介されて初対面の人と会ったあきさん。まず Hello.とあいさつをしてから、自己紹介をしています。このように、最初に声をかけたら、次に紹介してくれた友人との関係、自分の名前などを続けると、会話がスムーズに運びます。

■ Dialog 2 まるおぼえフレーズ②を使った対話です。

1
0
4

(公園で)



Excuse me. Can I sit here?

すみません。ここに座ってもいいですか？



Yes, no problem.

ええ、いいですよ。



場面
Image

男性がベンチに座っている女性に隣が空いているかどうか声をかけているところです。この場合は、「(ちょっと)すみませんが、」という意味合いで、Excuse me. と言っています。

1
0
5

伝える! ためのヒント

● Hello. は「へろウ」

Hello. は「ハロー」ではなく、「へろウ」と発音しましょう。

● Excuse me. は「イクスキューズ ミー」

声をかけるときの Excuse me. は文末を下げ調子に言います。

excuse は「イクス**キューズ**」と後半を強く発音するのがポイント。

また、Excuse の 'e-' は「エ」ではなく「イ」に近い音で発音するといいでしょう。



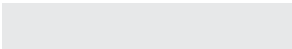
■ Exercise

1
○
6Listening & Dictation

次の会話を聞いて、に入るフレーズを書き取りましょう。

(バスの中で出口に立っている男性に向かって)



 . I'm getting off here.

すみません。ここで降ります。



Oh, sorry.

ああ、すみません。

* get off ~ : ~から降りる

Let's Speak

女性の役になって、男性に声をかけてみましょう。



Say hello [hi] to ~ には、「~によろしくお伝えください」という意味があります。

(別れ際に)

A : See you.

では、また。

B : Bye. Say hello to your family.

さようなら。ご家族によろしく。

※「豆ちしき」は、音声収録されていません。

聞き返す

会話では、相手の言っていることが聞き取れないことがあります。そんなときのために、聞き返す表現を覚えておきましょう。

まるおぼえ
フレーズ
3

Pardon me? / Excuse me?

もう一度おっしゃってください。

使うポイント



もっと丁寧な表現は I beg your pardon? で、Beg your pardon? / Pardon? とも言います。カジュアルな表現では What's that (again)? (👉) / How's that again? (👉) / What did you say? (👉) / Sorry? (👉) などが、「もう一度おっしゃってください」という意味で使われます。Excuse me? は必ず文末を上げ調子に言いましょう。そうしないと、Day 1 のまるおぼえフレーズ ② の「すみません」という意味になってしまいます。

まるおぼえ
フレーズ
4

Please speak more slowly.

もっとゆっくり話してください。

使うポイント



相手が早口で聞き取れなかったときに使います。please の前に Could you や Would you をつけて疑問文の形にすると、より丁寧になります。

■ Dialog 1 まるおぼえフレーズ ③ を使った対話です。

1
○
8

(電話で)



Pardon me? I couldn't hear you.

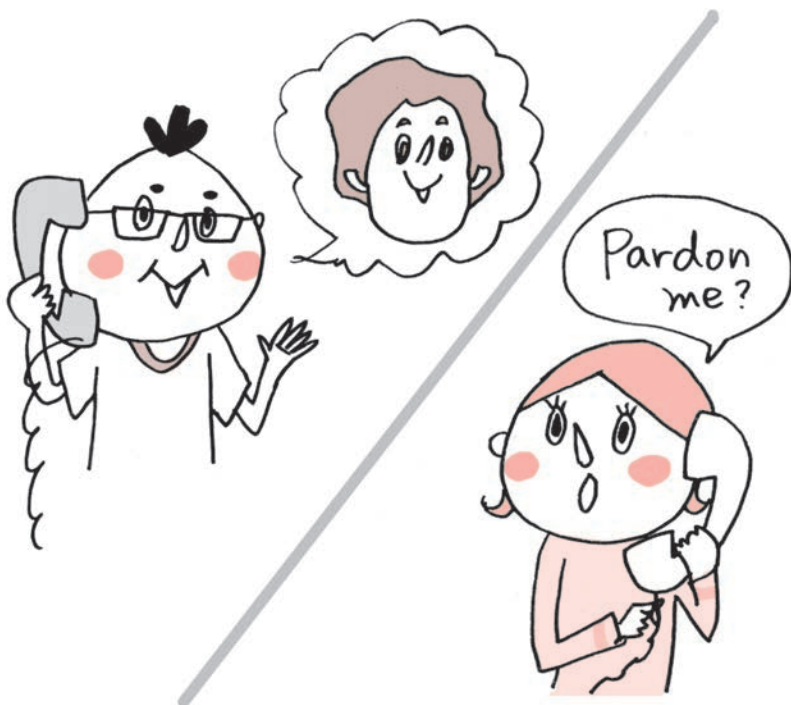
もう一度おっしゃってください。聞き取れませんでした。



Is Bob there?

ボブはいますか？

* couldn't : could not の短縮形 / There is [are] ~ . : ~がいる、~がある。



場面
Image

電話で相手の声が遠かったために、Pardon me? と聞き返している場面です。何度聞いても聞き取れないときは、Pardon me? を単調に繰り返すよりも、**まるおぼえフレーズ ③** で紹介したもう 1 つの表現を使うと、相手にこちらの意図が伝わります。

■ Dialog 2 まるおぼえフレーズ④を使った対話です。

1
○
9

(英語の口頭試験会場で)



I couldn't catch that. Please speak more slowly.

おっしゃったことを聞き取れませんでした。もう少しゆっくり話してください。



How... did... you... come... here?

どうやってここまで来たのですか?

* catch : 聞き取る、理解する

場面 Image

面接官の質問が早口で聞き取れなかった男性は、そのことを告げてから、Please speak more slowly. と言っています。この表現は slowly を loudly 「大声で」に、場合によっては quietly 「静かに」に置き換えることもできます。

1
○
10

伝える! ためのヒント

相手の言ったことに対し、もう一度言ってもらいたいときは Pardon? と言いましょう。

「パードゥン」の「パ」を強く発音し、語尾を上げ調子で言うのが大切です。もし語尾を下げて発音すると「申し訳ございません」という意味になります。



■ Exercise

1
○
11Listening & Dictation

次の会話を聞いて、に入るフレーズを書き取りましょう。

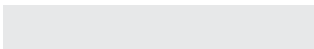
(電車のホームで)



Excuse me. Does this train go to Shinjuku?

すみません。この電車は新宿に行きますか？



 ?

もう一度おっしゃってください。

Let's Speak

男性の役になって、女性に聞き返してみましょう。



聞き返すとき

一般的にアメリカ人は Excuse me? を使い、イギリス人は Sorry? を使うことが多いようです。

何度も聞き返したり、相手にゆっくりと話してもらっても分からないときは、相手にペンとメモを渡して Could you write it down, please? 「書いていただけますか」とお願いしましょう。